

平成 28 年度 第 1 回コンクリート常任委員会
議事録

日 時：2016 年 5 月 23 日（月）14:00 ～ 16:30

場 所：土木学会 講堂

出席者：前川委員長、石田幹事長、氏家、梅原、鎌田、河野、坂田、佐藤、竹田、武若、田中、谷村、土谷、津吉、橋本、濱田、丸屋、宮川、睦好、森川、横田の各常任委員、綾野、岩波、斉藤、名倉の各常任委員兼幹事、細田オブザーバー

配付資料：

- 1-1 平成 28 年度コンクリート委員会委員構成
- 1-2 平成 27 年度第 6 回コンクリート委員会常任委員会議事録（案）
- 1-3 平成 28 年度コンクリート委員会・常任委員会開催予定
- 1-4 示方書改訂小委員会設計編部会委員構成
- 1-5 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの施工指針改訂小委員会委員構成
- 1-6 混和材を大量に使用したコンクリート構造物の設計・施工研究小委員会委員構成
- 1-7 平成 28 年度「重点研究課題」活動計画書および活動実績
- 1-8 国際関連小委員会委員構成
- 1-9 平成 28 年度全国大会開催に伴う研究討論会
- 1-10 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会（348 委員会）二期目活動申請
- 1-11 平成 27 年度コンクリート委員会一般会計決算
- 1-12 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会（346 委員会）委員構成
- 1-13 混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会（353 委員会）委員構成
- 1-14 既設コンクリート構造物の構造性能評価研究小委員会（355 委員会）委員構成
- 1-15-1 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針（2016 年版）に関する講習会（東京）
- 1-15-2 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針（2016 年版）に関する講習会（大阪）

議 事：

- 1. 委員長挨拶
前川委員長より、今年度は示方書改訂作業が本格化するため一層の協力をお願いしたい旨の挨拶があった。
- 2. 平成 28 年度コンクリート委員会・常任委員会の委員交代
前川委員長より、資料 1-1 のとおり報告があった。
- 3. 新任委員あいさつ
新任委員で当日出席であった竹田委員より挨拶があった。
- 4. 平成 27 年度第 6 回コンクリート常任委員会議事録の確認
綾野幹事より、資料 1-2 に基づき前回議事録案の説明があり、承認された。
- 5. 平成 28 年度コンクリート常任委員会開催日程
石田幹事長より、資料 1-3 のとおり報告があった。

審議事項：

1. 第1種、第2種委員会の新設、委員交代・追加

(1) 示方書改訂小委員会設計編部会

前川委員長より、資料 1-4 に基づき、委員の追加について説明があり、異議なく承認された。

(2) 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの施工指針改訂小委員会

前川委員長より、資料 1-5 に基づき、委員構成について説明があり、異議なく承認された。

(3) 混和材を大量に使用したコンクリート構造物の設計・施工研究小委員会

石田幹事長より、資料 1-6 に基づき、委員構成について説明があり、異議なく承認された。また、上記(2)の委員会と関係が深いことから、意見交換や情報共有を積極的に行うため、委員会の同日開催などを考えていることが報告された。

(4) コンクリート構造物の品質・耐久性確保マネジメント研究小委員会

前川委員長および細田氏（横浜国立大学）より、資料 1-7 に基づき、委員構成および今後の活動方針について説明があり、承認された。また、委員会の成果を常任委員会や理事会で報告することが提案された。

(5) 国際関連小委員会委員構成

前川委員長より、資料 1-8 に基づき、委員構成の変更について説明があり、異議なく承認された。同小委員会委員長の濱田委員より、今年度の活動として、**News Letter** の発信数を増やす取組みを進めること、12月を目途にジャカルタで示方書セミナーを開催する予定であることが紹介された。これに関連して、コンクリート委員会の国際戦略について意見交換を行った。主な議論は次の通り。

- ・示方書の海外展開を考えると、研究成果を英語論文で発表する必要がある。
- ・若手の人が海外の学会の委員会メンバーになることを推奨する。
- ・ISOの動きを注視して、部分的にでも示方書の内容を反映することも考える。
- ・示方書英語版の最新が2007年版であることが問題である。
- ・ACTは、和文論文の英訳版も受け付けている。

2. 全国大会研究討論会の企画

石田幹事長より、資料 1-9 に基づき、話題提供者と討論会の進め方について説明があった。これに関連して、次の議論があった。

- ・国交省の **i-construction** との関係は。
 - 国交省では、情報や土工も含めて検討している。本討論会では、コンクリートに特化する。
 - 日建連では、現場の施工性向上と **PCa** 化を検討している。
- ・**PCa** 化の検討はあまり進んでいないのではないか。
 - 橋梁の床版や防音壁は進んでいる。ボックスカルバートの **PCa** 化も検討されている。
 - PCa** 化の促進のためには、配筋や接合構造の標準化が必要である。
- ・ダム工場の **i-construction** は進んでいるのではないか。
- ・討論会の議論を盛り上げるために、事前に意見を幹事団まで寄せていただきたい。

3. 3種委員会の継続

(1) 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会（348委員会）

石田幹事長より、資料 1-10 に基づき、委員会活動の継続（2 期目）について説明があり、異議なく承認された。

4. その他
特になし

報告事項：

1. 平成 27 年度コンクリート委員会一般会計決算報告
石田幹事長より、資料 1-11 のとおり報告があった。
2. 3 種委員会の委員構成
 - (1) 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会（346 委員会）（第 2 期）
綾野幹事より、資料 1-12 に基づき、委員構成の報告があった。
 - (2) 混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会（353 委員会）
綾野幹事より、資料 1-13 に基づき、委員構成変更の報告があった。
 - (3) 既設コンクリート構造物の構造性能評価研究小委員会（355 委員会）
綾野幹事より、資料 1-14 に基づき、委員構成の報告があった。
3. 報告会・講習会開催案内
 - (1) 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針に関する講習会
綾野幹事および橋本委員より、資料 1-15-1～2 に基づき報告があり、積極的な参加が呼びかけられた。
4. その他
 - (1) 若手／中堅実務者のためのコンクリート技術講習会の開催報告
谷村委員より、講習会開催の報告があった。定員 70 名に対して満席となり、示方書の講習会に対するニーズが依然高いことが紹介された。

次回開催日：

第 2 回コンクリート常任委員会

日 時：2016 年 7 月 5 日（火）14 時～17 時

場 所：JR 博多シティ 10F A+B 会議室

議題は 6 月 21 日（火）までに幹事へ

話題提供：

- (1) 熊本・大分大震災調査報告（前川委員長，細田氏）

以 上